

10月に再開した時の参加者は13人でしたが、11月は16人、12月は21人と徐々に増えてきました。

12月は初冬の鎌倉中央公園を散策し、紅葉を楽しみました。平日とあって、公園を散策する人はまばらで、ほとんど行き会いませんでした。それでもマスクをつけ、ソーシャルディスタンスを確保しながら、爽やかな空気の中で、心いくまで散策を楽しむことが出来ました。

今後、2月は磯子区にある岡村梅園の散策、3月は大和ゆとりの森と常泉寺のミツマタ鑑賞、4月は



中央林間の桜の道等を計画しています。

## たすけあい戸塚

### テーマ コロナ禍での活動

たすけあい戸塚では戸塚区社会福祉協議会の後援を頂き、毎年“地域の方へ学習の場を提供”する為に3回の「セミナー」を企画しています。

昨年度は9月「救急法」講師：戸塚消防署、12月「医療と介護のお金事情」講師：湘南鎌倉総合病院、2月「実は身近な化学物質過敏症」講師：認定NPO 化学物質過敏症支援センターを開催しました。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7月に開催予定だった恒例の「救急法」は断念し、9月に「ローリングストックの活用法-災害時の備蓄について」講師：災害支援サポートリーダーを“窓を開け3密を避ける”対策をして開催しました。



### 主催者の声

「セミナー」のテーマは毎年皆様のご意見を頂いて企画しています。大勢の地域の方に参加して頂きたいと思います。

問い合わせ先 たすけあい戸塚  
☎ 864-3575

11月は“音楽療法士”の資格を取得している会員の協力を得て、前回と同じように“3密を避けて”開催する事が出来ました。テニスボールを使ってリンパ体操、自律神経のバランスを整えるエクササイズ、ハミングで童謡を歌いリフレッシュすることが出来ました。

一度断念した「救急法」は2021年2月開催予定でしたが、緊急事態宣言延長で残念ながら中止となりました。



## 舞岡柏尾地域ケアプラザ ～星空さんぽ～

「星空さんぽ」は令和元年度から始まった講座です。小学生のお子さんを対象に、①宇宙や天体についてのお話し②天体観望(ケアプラザのペランダにて)をセットで行っています。講座が始まったきっかけは、地域にお住まいの南幸雄さんから話をいただいたことでした。「地域の子もたちに宇宙の面白さを伝えたい、興味をもってもらうきっかけをつくりたい」という思いから、この講座が実現しました。

コロナ禍において大人数で集まって講座をすることが難しくなり、どうやったら実施できるか検討を重ねました。zoomを使った講座開催に向けて何度もリハーサルを行い、結果的にリモートでの講座の開催が実現しました。参加者の皆さんはご自宅のパソコンやタブレットから、先生はご自宅から、ケアプラザの職員は事務所からと、それぞれの場所から参加しました。zoomの画面にパワーポイントを映し出して講話をし、さらに先生のご自宅の望遠鏡の画面をzoomにつないでリモートでの観望会を行うことができました。

当初は様々な制約があり実現が難しいと思っていましたが、実際に行ってみて、リモートでの利点もあると感じました。例えば、お子さん全員の表情や反応が画面上ではっきりと見える

### 主催者の声

解説が分かりやすくまた聞きたいです  
またzoomでの講座をやってほしいです  
zoomでは参加者同士の顔が見れてよかったです  
配信がスムーズで見やすく聞き取りやすく良かったです

問い合わせ先 舞岡柏尾地域ケアプラザ  
☎ 827-0371

こと、チャットで随時質問が受けられることなどがありました。また、リモートではあっても皆で顔を合わせて交流をすることができました。お子さんのほうがzoomの使い方を熟知していて、スタンプで反応を送ってくれたり、質問や発言も活発にしてくれたり、双方向のやり取りができました。コロナ禍だからこそ、新しい可能性を見つけることができました。今後も様々な交流の形を探っていきたいと思っています。



## まちものがたりSHOPのご紹介

戸塚区では、障害のある方が大勢生活しています。そして、その方々の活動の場所では様々な製品が作られています。

「まちものがたりSHOP」のパンフレットにて、戸塚区社会福祉協議会障がい福祉分科会の会員事業所の自主製品を紹介しております。このパンフレットは、手に取った方が、その製品たちと出会うための橋渡しを目的として作成しました。障害のある方が生き活きと活躍する場を、ぜひのぞいてみてください。

パンフレットは、戸塚区社会福祉協議会事務所、HPにあります。お気軽にご覧になってください。

